

健康登山46: 自然歩道24 (西青山～青山高原～富永)

コース	民宿 1.3km/23	歩道橋 1.6km/44	別荘地 1.9km/56	三角点展望台
	1.2km/29	円山草原 2.5km/59	榊原温泉分岐 1.9km/39	馬野溪分岐
	0.7/35	笠取山肩部 4.9km/69	服部川 1.2km/18	富永バス停
水平距離	17.2km			
水平換算距離	18.5km			
累計高低差	登り776m、下り864m			
標準歩行時間	6:10			
実績歩行時間	5:28			
		断面図		



山行報告

山行日 2009・2・6 (金) 天候 快晴 参加者 5名

行動 民宿テレス青山7:50 歩道橋8:09 別荘地8:41 三角点展望台9:28 円山草原10:12 榊原温泉分岐11:26~12:04 馬野溪・笠取山分岐12:35 笠取峠12:49 笠取山肩部13:05 服部川14:09 富永バス停14:18 上野市駅15:00 JR京都駅17:27

記録

昨日通った歩道橋まで戻り、北へ向って歩きはじめた。歩道橋の高度が430m、三角点展望台が756mで300mほどの登りである。途中の傾斜地は青山高原サニーヴィラという広大な別荘地だが、家はそれほど建っていない。その別荘地の中につくられた階段を登り切るとそこが三角点展望台である。展望台からは360度の大展望である。北にはたくさんの風車が見え、南には倶留尊山やニガ岳や大洞山がよく見える。

東海自然歩道は風車地帯辺りまで県道512号線と並行していて、津市と伊賀市の境界とも重なっている。そのため歩いていると頻りに津市と伊賀市の標識に出会う。先程の別荘地の人たちはこの県道を生活道として利用されているものと思う。

さて、私たちは三角点展望台から存分に景色を楽しみながら円山草原まで散策した。円山草原からは県道の西側に造られた東海自然歩道をたどった。しかし階段のアップダウンが多くかなり疲れた。やがて風車地帯に入り他では見ることができない独特の風景を見ながら歩いた。近くで見ると迫力満点だった。榊原温泉の分岐点で風をよけて昼食をした。

食後は笠取山へ向うことになる。まず、県道下をくぐり抜けて、それから馬野溪を下り、途中から右側の谷道を登って笠取峠に至る。笠取峠から笠取山の肩までの登りの階段が部分的にハシゴのようになっていて大変きつい。笠取山はレーダー基地で立入れないので肩からは槇野川沿いの林道を下山するだけである。この下山道も明るくて快適だった。

下山口の富永バス停から上野市駅へ行く三重交通バスは1時間に1本のため早足で下った。

麓の服部川には特別天然記念物であるオオサンショウウオが棲息しているとのこと。

青山高原は道もよく整備されていて見どころも多くハイキングには最高のコースである。ベストシーズンにもう一度歩きたいという声もあった。

自然歩道（西青山～青山高原～富永）



出発点歩道橋
8:09



三角点の登り
9:01



三角点展望台
9:32



三角点から
曾爾方面
9:35



草原散策
10:28



風車地帯1
10:59



風車地帯2
11:17



馬野溪谷へ
向う
12:12



笠取山から下山
13:14



サンショウウオ
が棲む服部川
14:08

名所・旧跡ミニガイド（自然歩道：西青山～青山高原～富永）

参考資料、/HP、その他より

青山高原「三角点展望台」：標高 756.0m 二等三角点。

ここからの展望は壮大。

伊勢湾、知多半島、伊賀盆地が見渡せます。

気象条件が良ければ、京都愛宕山、比叡山、比良連山も確認できます。

【青山高原】関西の軽井沢と呼ばれる青山高原は、主峰の笠取山一帯に広がる標高 600～800m の南北約 16 キロの草原で、「布引山地」にある。
室生赤目青山国定公園の一部をなしている。

【布引山地】北は三重県亀山市加太(かぶと)の加太地溝から南は室生火山群まで約 30 キロメートル続く。
最高峰は大洞山 985m、他に、尼ヶ岳 958m、笠取山 842m、経ヶ峰 819m などがある。
伊勢平野と伊賀盆地の境をなす山地で、伊勢平野側は一般に急斜面である。
山地の東側は木津川水系の水源地の一つの服部川がある。
山地の北には鈴鹿山脈、南西は高見山地がある。

【丸山草原】(青山高原内) 芝生の草原が一面に広がる草原。秋はススキの原になる。

【ピクニックランド】(青山高原内) フィールドアスレチックがある公園。

奥山愛宕神社：三角点から 30 分ほど下ると奥山権現と呼ばれる愛宕神社がある。

慶長 13 年(1608)藤堂高虎の創建。

祭神：火之迦具土神。病氣平癒の信仰がある。

付近は『ブナ原生林』で海拔 640m の低地に珍しく生息する。

県の天然記念物に指定されています。

青山高原風車群：本州最大級の風力発電所。現在 32 基設置されている。

最終 60 基(平成 27 年)になるそうです。

第三セクター株式会社青山高原ウインドファームの施設

三重県久居市、久居榊原風力発電施設 4 基も含まれ 24 基稼働中です。

発電機出力 1 基 750kw、風車ローター直径 50.5m、タワー高さ 50m
毎秒 6m 以上の風が必要。

青山高原は年間平均風速 7.6m/S
若狭湾から琵琶湖、を経て伊勢湾に抜ける風の通り道にあたる。
(宗谷岬と同程度の風がある)

風速 3 m 以上で動き、以下では止まる。5 ~ 10m はベスト。12.5m 以上は
角度を変えて余分な風を受け流す。2 5 m 以上は安全のため停止する。

笠取山 : 標高 842m

由来は風が強く笠を飛ばされるので笠取と呼ばれる。
昭和 31 年 7 月自衛隊レーダー基地となる。(2006 年 7 月開庁 50 周年)
山頂は立ち入り禁止。

馬野溪 : 東海自然歩道の榊原温泉分岐西側にある奥馬野林道に沿って、馬野溪がある。
青山高原から流れる溪谷で、一帯は隠れた紅葉地だそうです。

あお越え : 大和桜井で伊勢参宮街道と別れ、榛原で伊勢本街道と別れた初瀬街道は名張、
阿保宿、青山高原「あお越え」を経て松坂六軒で伊勢街道に合流する。

伊勢神宮に仕えた斎王が往来した歴史もあり、神宮参拝で賑わった道です。
国道 165 号線は大部分この道を通っています。